

製造業の環境管理・排水処理業務に携わる担当者
または責任者111名に聞いた！

【PFAS対策、本当に万全ですか？】
約9割が対策導入見込みなのに、
"汚泥・濃縮水処理"は約半数が課題

製造業における工場排水のPFAS対策と設備更新ニーズ調査

Research Outline

調査概要

調査機関

セイスイ工業株式会社

調査名称

製造業における工場排水のPFAS対策と設備更新ニーズ調査

調査方法

IDEATECHが提供するリサーチマーケティング「リサピー®」の企画によるインターネット調査

調査期間

2025年12月24日～同年12月25日

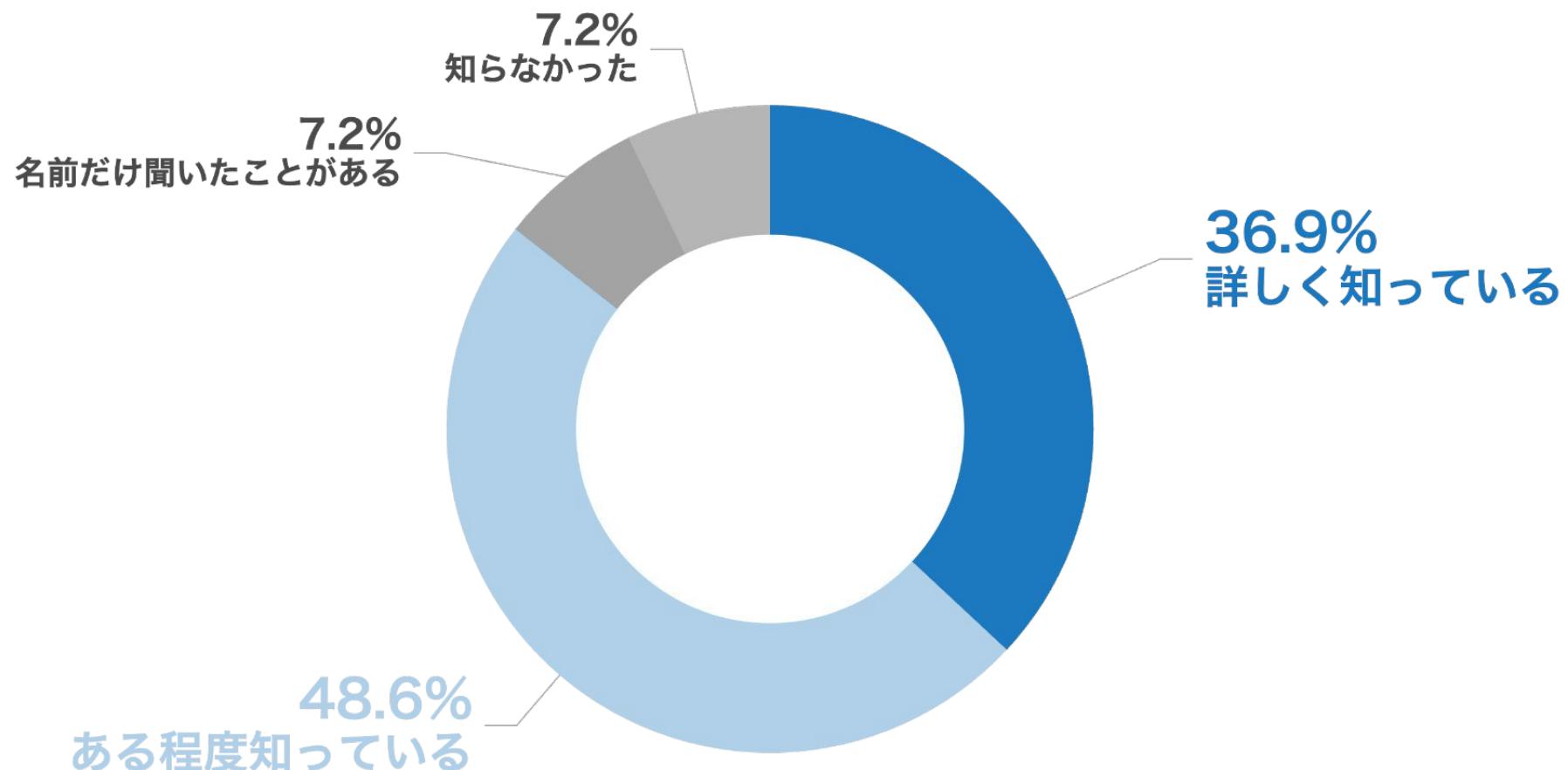
有効回答

製造業の環境管理・排水処理業務に携わる担当者または責任者 111名

※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計しても必ずしも100とはなりません。

Q1

あなたは、2026年4月から施行される水道法の
PFOS・PFOA水質基準強化(水道水 50ng/L以下の義務化)について知つ
ていますか。

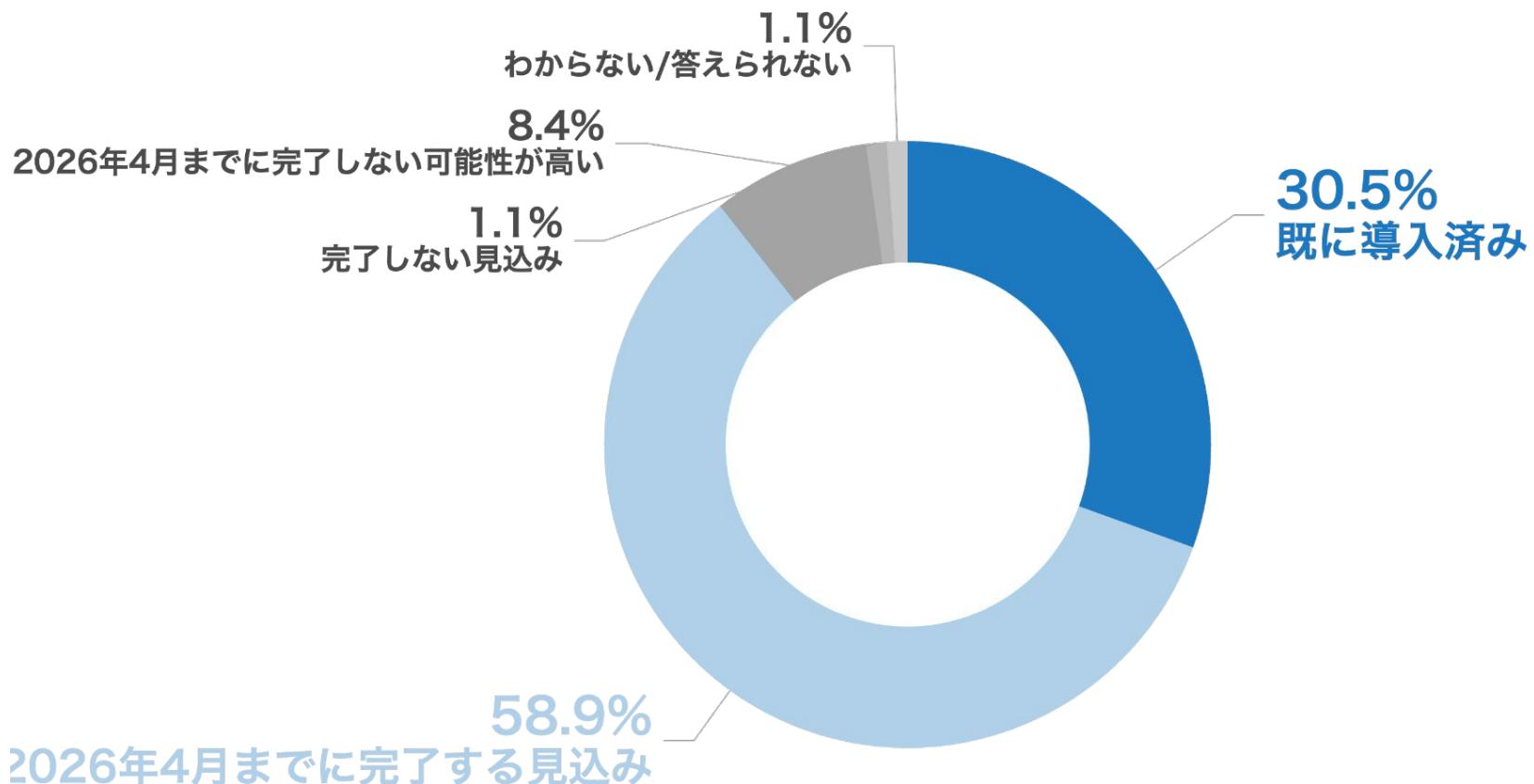


水道水の「PFAS規制強化」について、
担当者の約9割が認知しています。

Q2

*Q1で「詳しく知っている」「ある程度知っている」と回答した方への質問

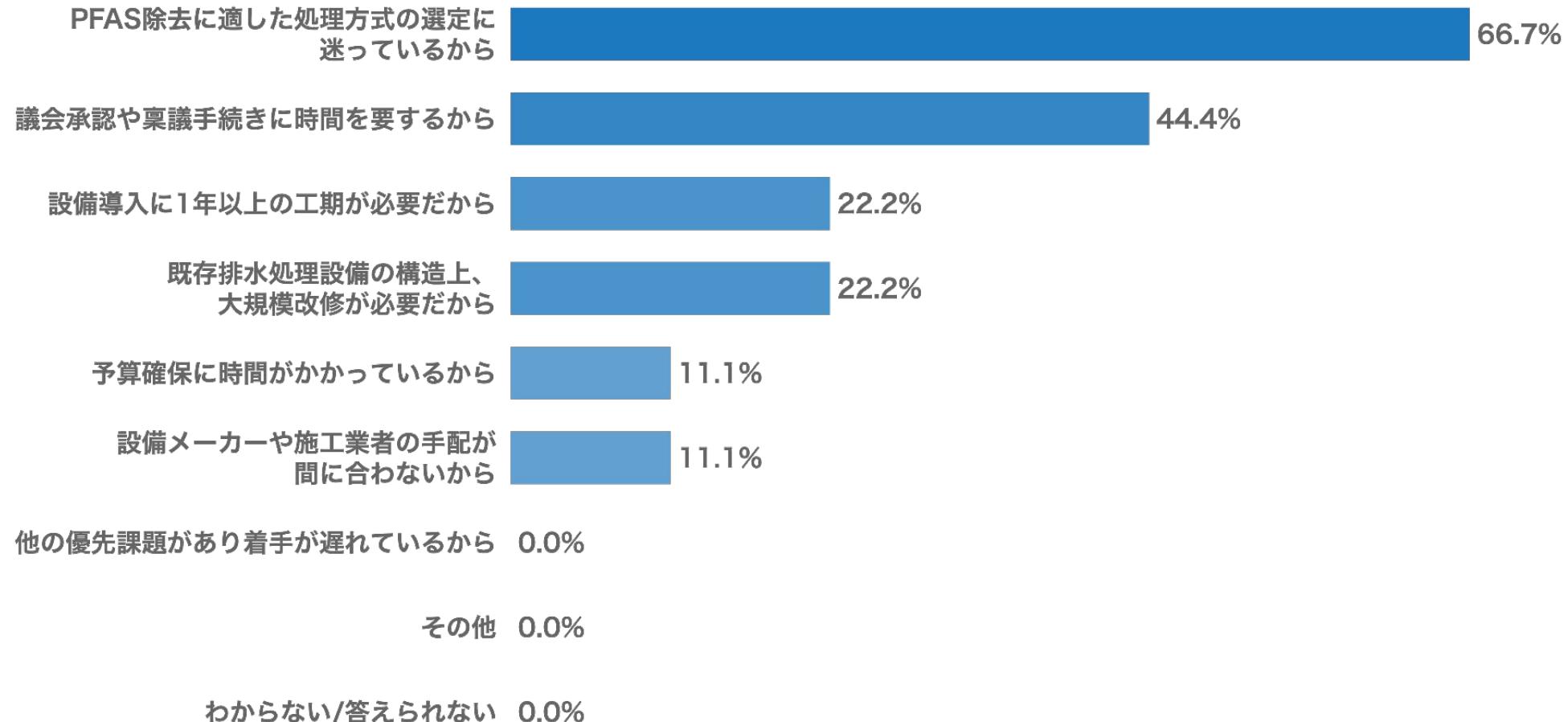
あなたが関わっている、または把握している範囲で、お勤め先の工場の排水処理設備では、水道法の PFOS・PFOA水質基準強化を踏まえたPFAS対策(粒状活性炭、RO膜、イオン交換樹脂等)の導入・更新について、2026年4月1日までの対応見込みはどのような状況ですか。



工場のPFAS対策について、89.4%の担当者が
「導入済み」または
「期限内に対応できる見込み」と回答しています。

Q3

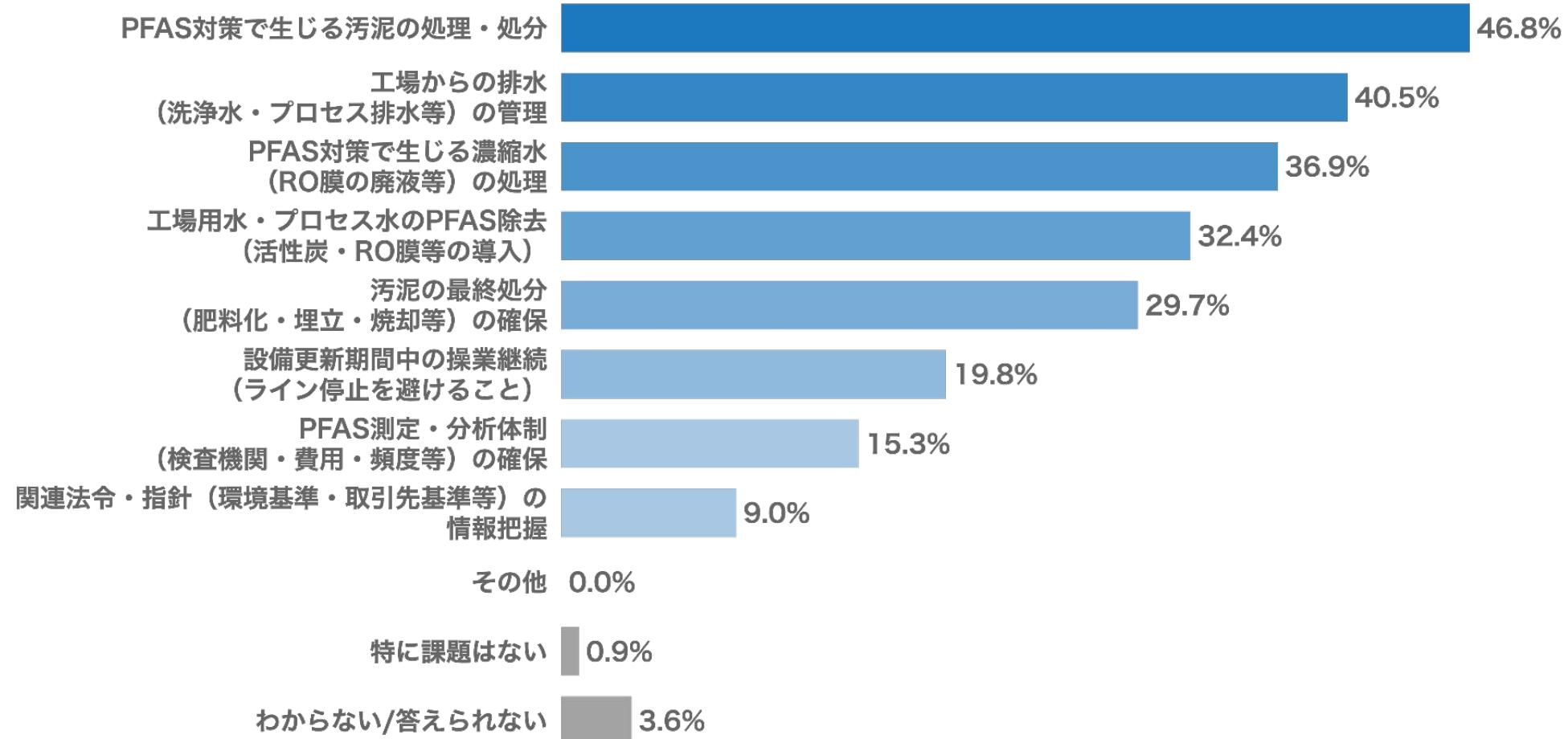
*Q2で「2026年4月までに完了しない可能性が高い」「完了しない見込み」と回答した方への質問
**2026年4月までの導入・更新完了が困難だと思う理由を
教えてください。(複数回答)**



PFAS対策が困難な理由として最も多かったのは、「PFAS除去に適した処理方式の選定に迷っているから」で、66.7%を占めています。

Q4

工場のPFAS対策において、特に課題を感じている部分を教えてください。(複数回答)



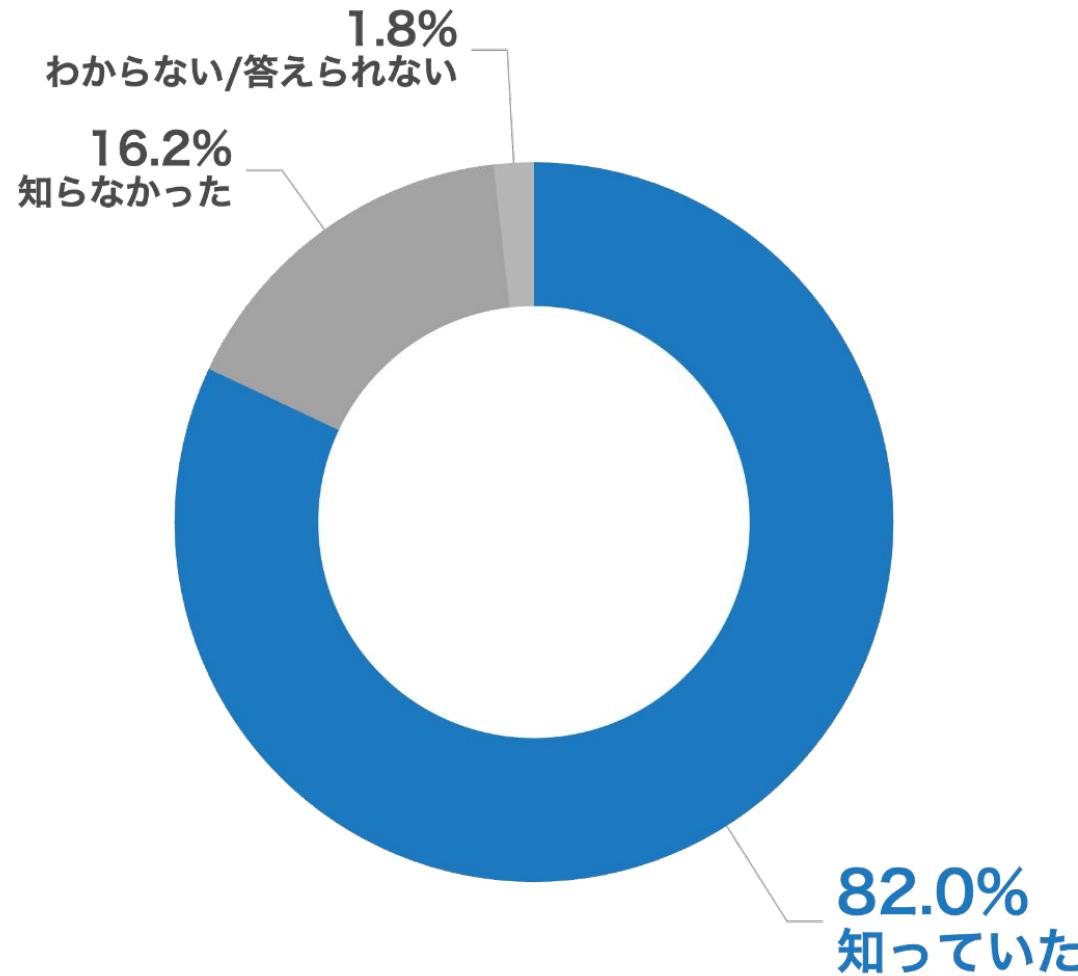
調査期間: 2025年12月24日～同年12月25日

製造業における工場排水のPFAS対策と設備更新ニーズ調査 | n=111

PFAS対策の課題としては、「PFAS対策で生じる汚泥の処理・処分」と「工場からの排水(洗浄水・プロセス排水等)の管理」が上位に挙げられています。

Q5

工場の設備更新工事期間中に、工場から出る排水や汚泥の処理を仮設の水処理設備で行うという方法があることを知っていましたか。



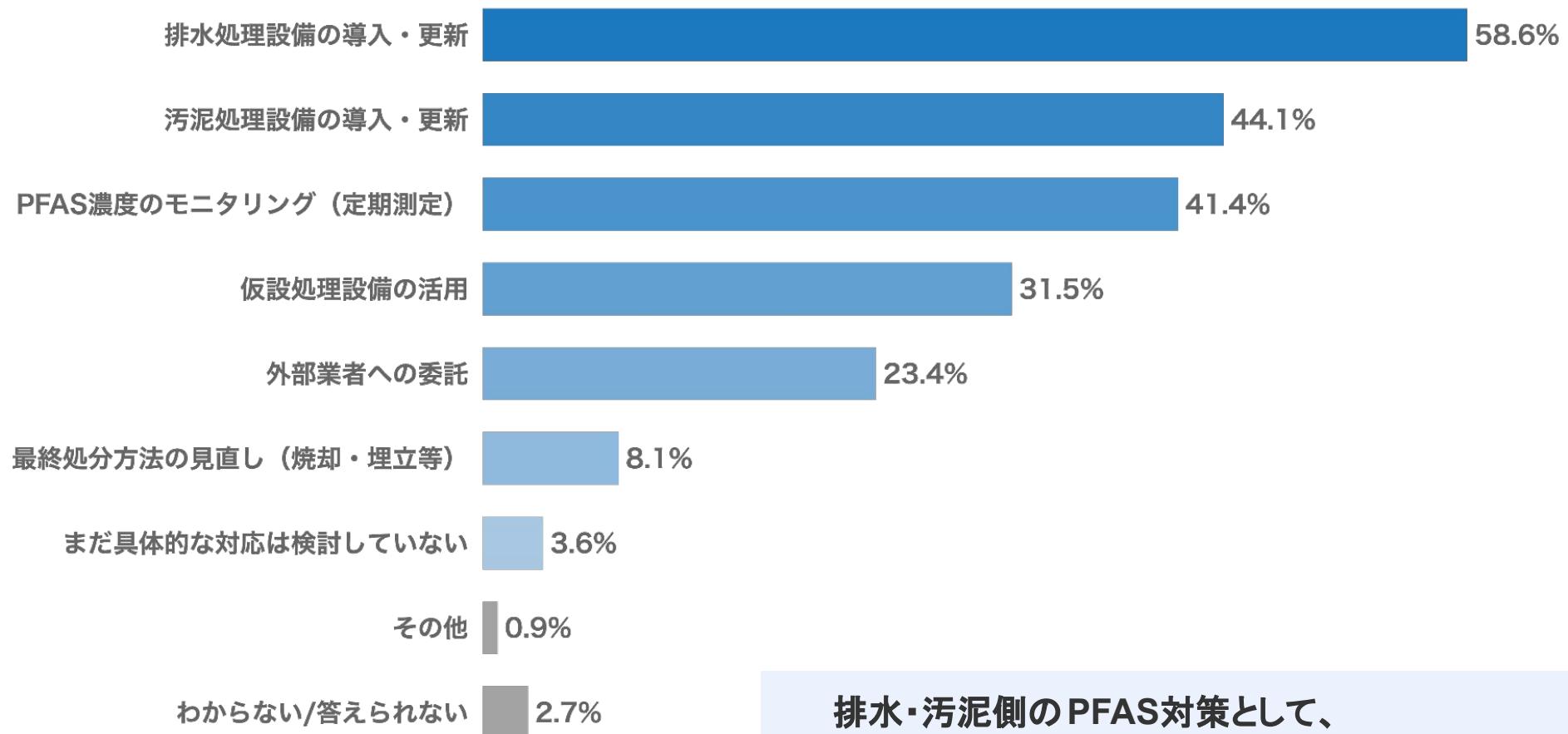
工場の設備担当者の8割強が、
「仮設水処理設備」の存在を認知しています。

調査期間: 2025年12月24日～同年12月25日

製造業における工場排水のPFAS対策と設備更新ニーズ調査 | n=111

Q6

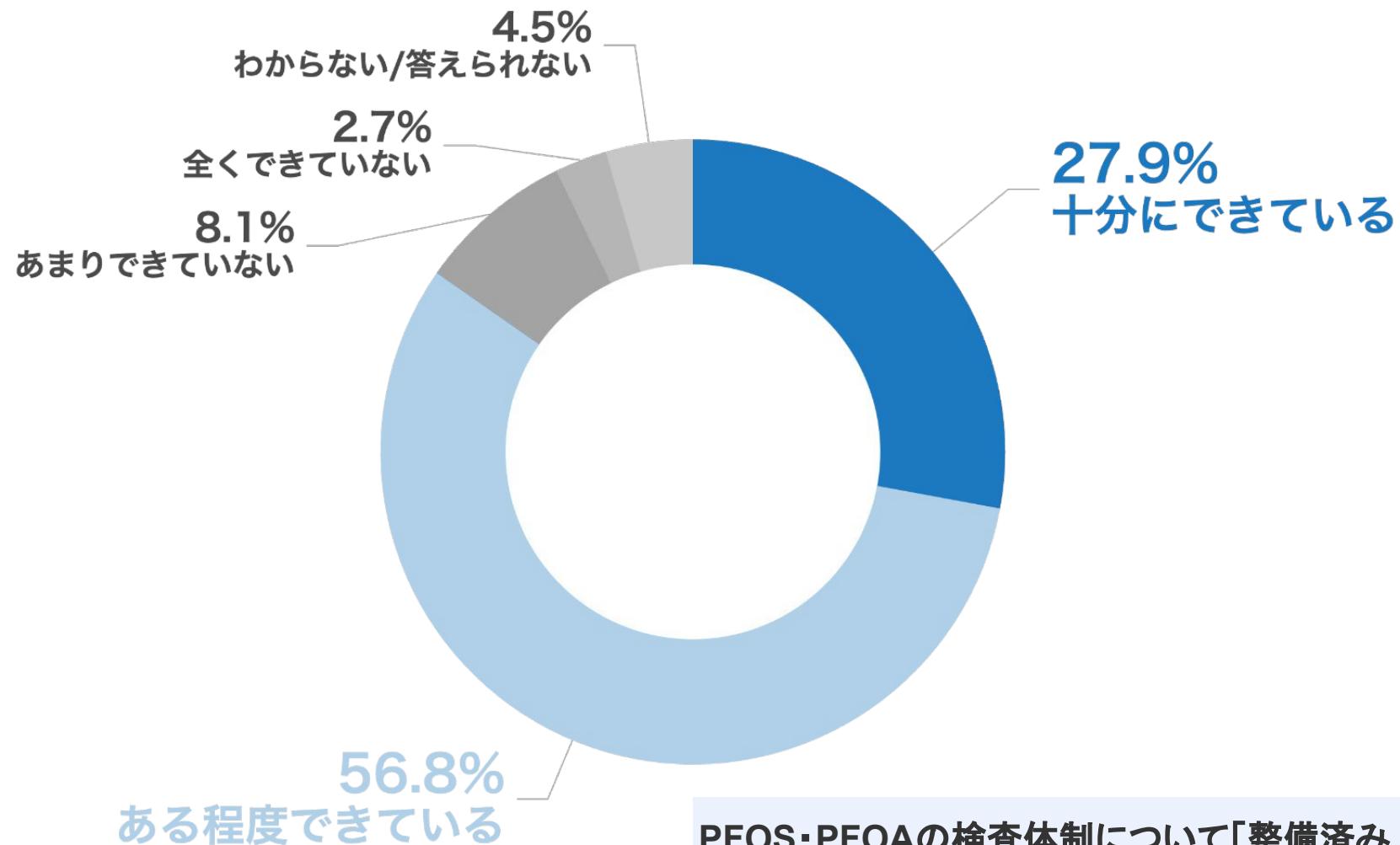
今後、工場から出る排水や汚泥についても、PFAS濃度のモニタリングや対策が必要になる可能性があります。
お勤め先では、排水・汚泥側のPFAS対策として、どのような対応を検討していますか。(複数回答)



排水・汚泥側のPFAS対策として、
第1位は「排水処理設備の導入・更新」、
第2位は「汚泥処理設備の導入・更新」と
なっています。

Q7

2026年4月の水質基準に関する省令の改正を踏まえ、
お勤め先の工場排水または工場用水に関する PFOS・PFOAの
検査・モニタリング体制は、どの程度整っていると思いますか。



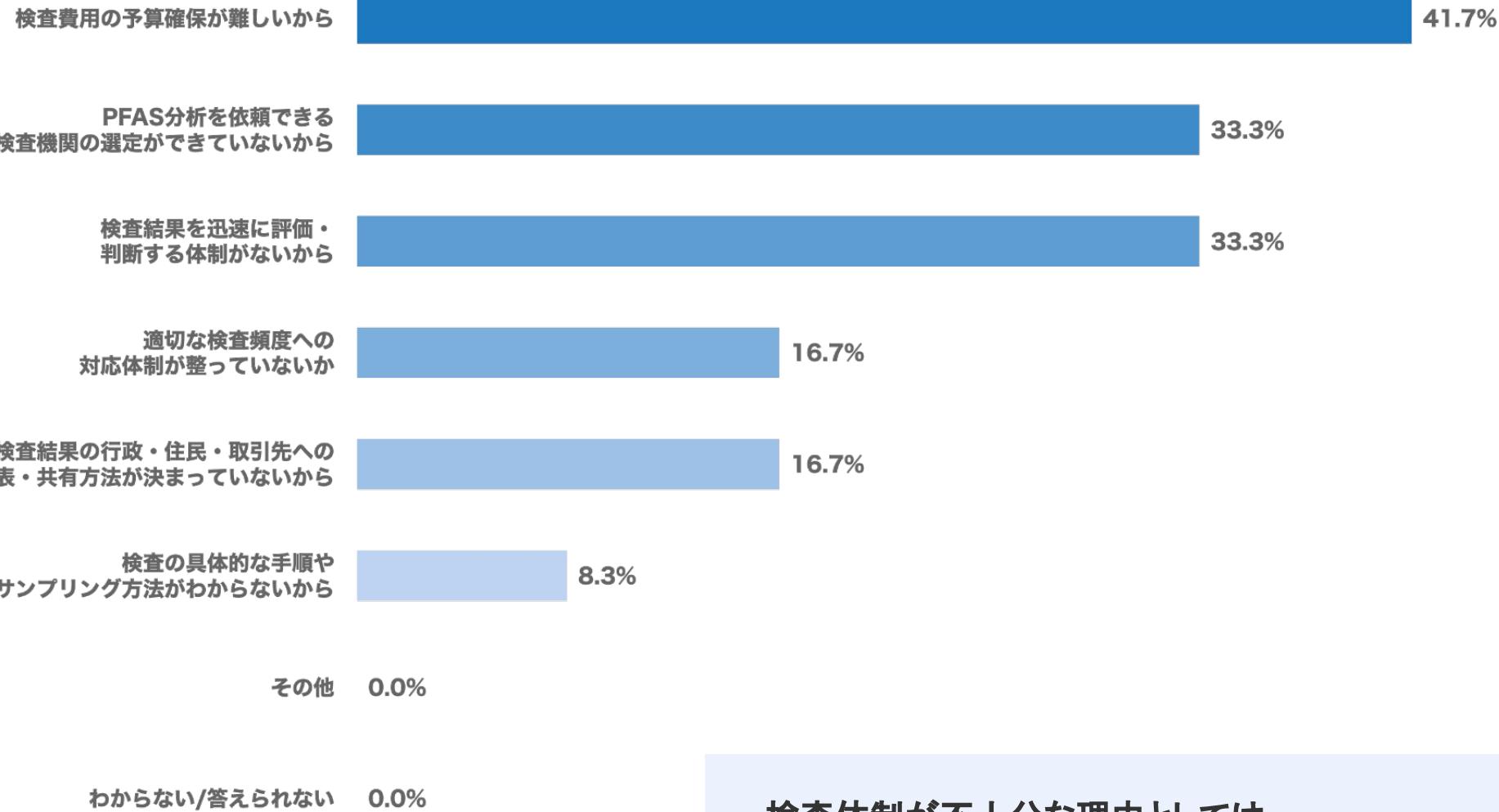
調査期間: 2025年12月24日～同年12月25日
製造業における工場排水の PFAS対策と設備更新ニーズ調査 | n=111

PFOS・PFOAの検査体制について「整備済み」と回答した割合は8割以上にのぼる一方で、万全と言える状態にあるのは3割未満にとどまっています。

Q8

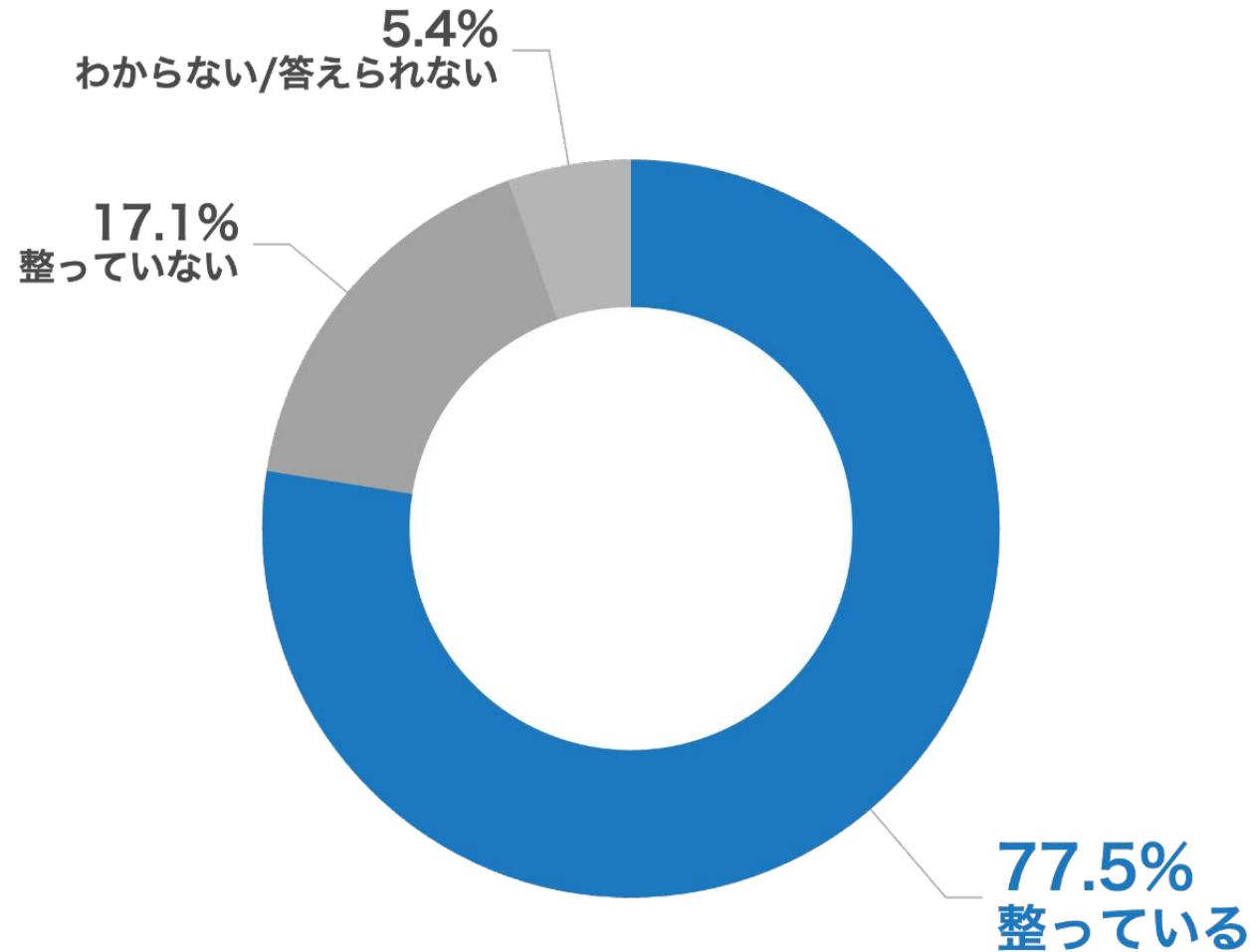
*Q7で「あまりできていない」「全くできていない」と回答した方への質問

検査・モニタリング体制の準備が不十分だと思う理由を教えてください。(複数回答)



Q9

あなたが関わっている、または把握している範囲で、お勤め先では、PFAS基準値・指針値超過時の緊急対応体制(仮設処理や操業調整等)は整っていますか。



PFAS基準超過時の緊急対応体制について、
約8割の企業が「整備済み」と回答しています。

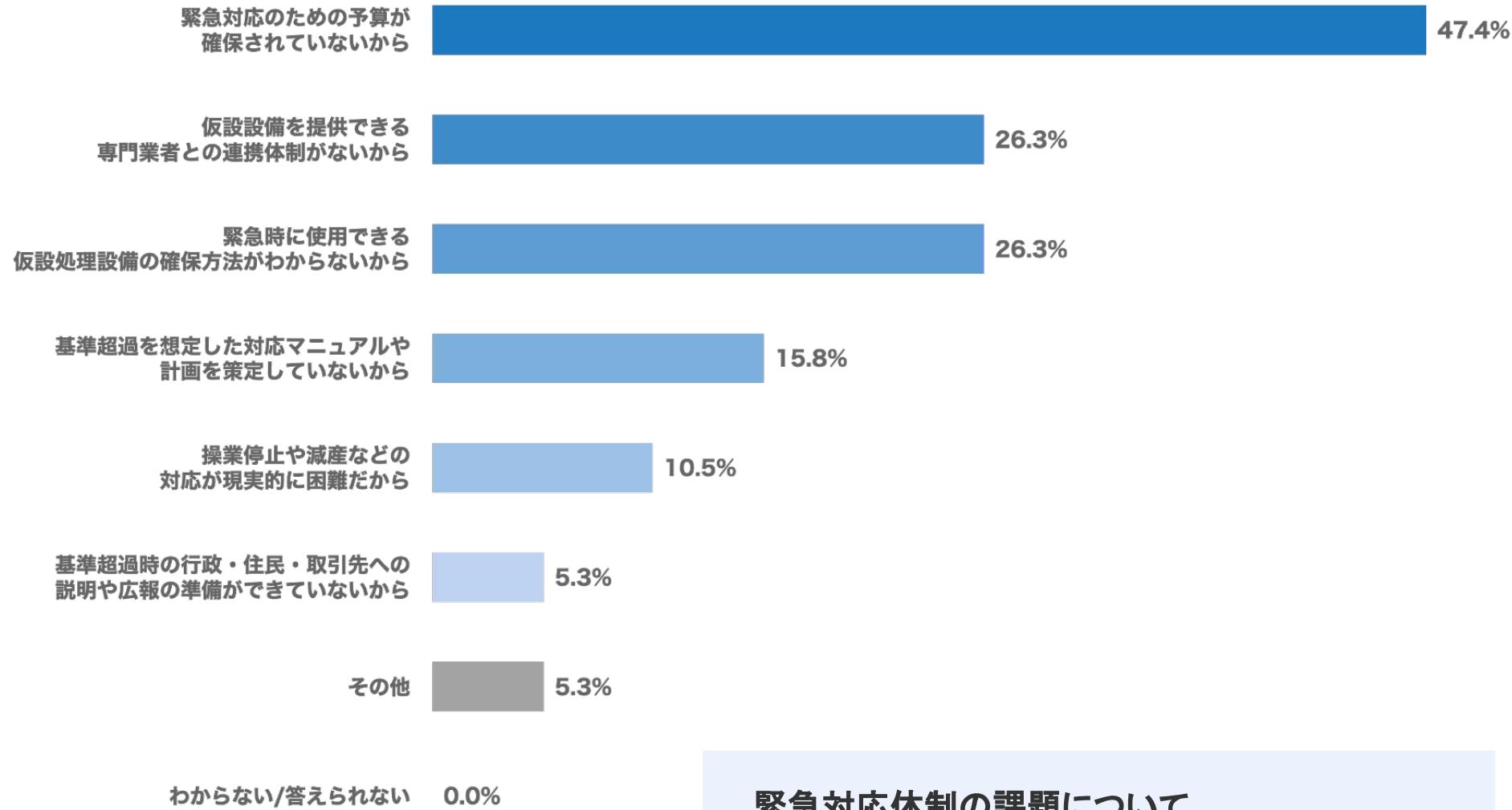
調査期間: 2025年12月24日～同年12月25日

製造業における工場排水のPFAS対策と設備更新ニーズ調査 | n=111

Q10

*Q9で「整っていない」と回答した方への質問

基準超過時の緊急対応体制が整っていない理由を教えてください。 (複数回答)



セイスイ工業なら、PFAS(ピーファス)を含む排水を効率的に分級・減容化

工場排水や下水処理場の汚泥にも含まれている

仮設の水処理プラントで ピーファス **PFAS分級**

処理困難な汚泥も効率的に処理!

解決策はココにあります

プランニングから機器設置試運転までワンストップ対応

累計処理実績 **2,650件** 最短対応実績 **1週間**

※1 全国で実施した仮設水処理の実績累計 ※2 お問合せから仮設水処理プラント設置して処理までの期間



全国2,650件の豊富な実績レンタル用水処理機器を利用した仮設水処理プラントで解決
本設でも使用されている水処理機器を組み合わせた仮設水処理プラントをレンタルしています。
工場や土木工事現場、下水処理場、発電所の排水・汚泥処理施設のメンテナンス時や機器トラブル時の代替処理、災害復旧など様々なご要望に対応します。
詳しくは[こちら](https://seisui-kk.com/search/pfas-classification) : <https://seisui-kk.com/search/pfas-classification>

Contact

お問い合わせ

企業名

セイスイ工業株式会社

TEL

043-312-0895

MAIL

pr@seisui-kogyo.co.jp

WEB

<https://seisui-kk.com>

会社住所

千葉県千葉市若葉区上泉町424-18 ちばリサーチパーク内